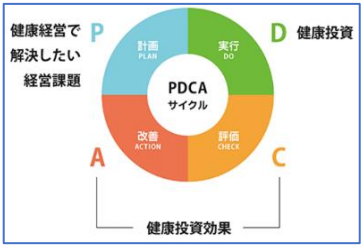
健康経営の推進体制

・社長を健康経営責任者とし、経営会議では企業理念に即した健康経営の全社方針・目的・目標・取り組み・評価改善などPDCA全体に関与し、意思決定を行います。

・人財部に専任の担当者を配置するとともに、各事業場にウェルネスリーダーを任命し、職場への浸透を促進します。

・産業医及び産業保健スタッフとも連携し、専門的な見解を取り入れ、健康経営の課題・施策に取り組み、PDCAサイクルを実践的に進めます。



（イメージ図）

・健康保険組合との密接な連携によりコラボヘルスを推進します。

・JALグループ各社との連携により効果的な取り組みを行います。

・労働組合との定期的な情報共有、協議を行い、効果的な健康経営の実践を推進します。